令和５年宗像ビジネス交流会 むな BIZ

fabbit 宗像
宗像市栄町 2-1
赤間駅第二駐輪場２階

知って
得する！

チャットGPT初心者入門セミナー 応用編 / 活用事例『チャットGPTが老舗商店を救う！』

前回好評のうちに終わった、チャットＧＰＴの事業への利用方法について、今回は老舗餅店５代目店主であり、九州大 MBA を修了、国際ビジネスプランコンテストで世界一になるなどの実績を持つ、清藤貴博氏に実際の導入事例を基に講演いただいた。地方の小規模事業者が少人数、少ない時間をどのように使っていくのか、また販路を増やすための広告活用方法など、実践向けの内容となった。

まず、高石餅店の実例として『高齢化』『広告』『データ管理』をどのように解決するのか。その取り組み方法とアイデア出し、解決例を順に説明があった。その中で、テクノロジーの活用方法としてチャット GPT の利用があげられた。
受講者は事前に配布された資料を使い、解決策にあげられた『助成金』の資料の作成を行った。

チャット GPT は条件や知識を与えることで自己で内容を評価し、ほんの数秒も経たずに一つの資料を作成できる。文章は粗い部分もあるが、０から作り出すよりはるかに効率的な作業ができる。このようにテクノロジーの使い方を覚えることで時間の制約を軽減でき、有意義な時間を過ごすことで、また新たなアイデアの発想、新たな知識の集積にもつながると考える。

イベント終了後の交流会では講師、参加者、宗像市の隔たりなく名刺交換から、自社の事業での悩みや、今後の展開に関する相談、宗像市への質問など幅広い会話が聞こえ、むな BIZ の意義である情報収集、人脈形成につながる有意義な時間になったと考える。

サンプルを用いてにチャットＧＰＴを説明する清藤氏（高石餅店 五代目店主）

ＰＣやスマホでチャットＧＰＴが実際にどのようなことができるのか試す参加者

講演を終えて

A氏「気になってはいたが、怖いものと考えていた。今日はそれが払拭できた。ぜひ活用していきたい」

B氏「身近な活用方法を知ることができて大変勉強になった」

C氏「ぜひ続編を希望します」